

三浦綾子の代表作「母」
小林多喜二の母、セキが見つめた息子の生きざまを堀井美香が
圧倒的な一人語りで音楽とともに綴っていく。

母

いるま朗読サロン・プラス

堀井美香 一人語り『母』yomibasho

出演　堀井美香（語り）　川田健太郎（ピアノ）

2027.2.28（日）14:00開演（13:30開場）

入間市産業文化センター ホール

全席指定（税込）3,000円

※未就学児入場不可
※車いす席をご希望の方は会場までお問い合わせください。

■ チケット発売日
・11月7日（土）オンライン販売10:00 ～
・11月8日（日）窓口・電話10:00 ～

■ プレイガイド
・入間市産業文化センター　Tel. 04-2964-8377（受付時間9:00 ～ 21:30）
・オンラインチケットサービス【3:00 ～ 4:00を除く終日利用可能　要事前登録（無料）】

お問合せ
入間市産業文化センター
〒358-0001 埼玉県入間市向陽台 1-1-7
Tel.04-2964-8377（受付時間 9:00 ～ 21:30）
休館日：毎週月曜日（祝日・国民の休日にあたる場合は開館）

オンラインQR ▶▶▶

【主催】入間市産業文化センター（指定管理者：株式会社ケイミックスパブリックビジネス）　【後援】入間市　【制作協力】合同会社yomibasho

第1部（約50分）

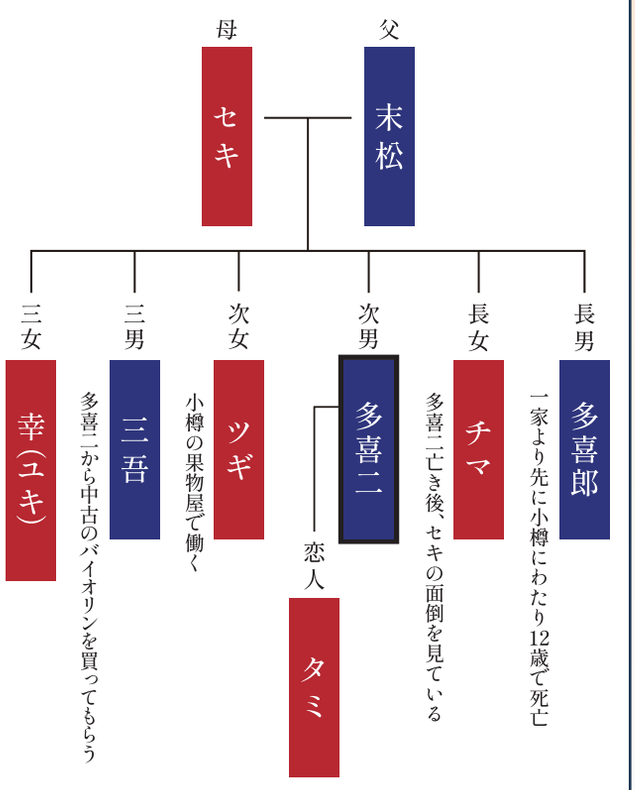
蟹漁と船内での缶詰加工。
小説『蟹工船』で過酷な労働を描いた小林多喜二。
多喜二の母セキは秋田の大館に生まれ、13歳で嫁ぎ、
次男として多喜二をもうけた。
その後、一家で渡った北海道小樽での日々。
母セキを通して、多喜二の成長、多喜二の恋、
青年時代の多喜二が語られていく。

休憩（約15分）

第2部（約50分）

27歳で東京に上京した多喜二。
プロレタリア作家として作品を書き続け、
治安維持法違反容疑で投獄。
1933年2月20日、特別高等警察（特高）に連行され、
拷問を受け、即日絶命する。
息子を失った悲しみの中、母セキが救いを求めたものとは…。

小林家家系図



※除籍謄本より母セキは９人の子を産んだともいわれているが、本公演に出てくる兄弟のみを記載

出　演



堀井 美香（語り）　*Mika Horii*

1972年、秋田県生まれ。1995年にTBSに入社し、27年間アナウンサーとして活躍。2022年の退社後はフリーアナウンサーとして数々のナレーションを担当。パーソナリティを務めるPodcast番組『OVER THE SUN』が大人気。
著書に『一旦、退社』（大和書房）、『聴きポジのススメ』（徳間番店）、『音読教室』（カンゼン）。



川田 健太郎（ピアノ）　*Kentaro Kawada*

東京藝大附属高校卒業後、単身ロシアに渡り、国立モスクワ音楽院を卒業。東京フィル、神奈川フィル、群響、仙台フィル、名古屋フィル、九響など、日本の主要なオーケストラと数多く共演。活動は多岐に渡りCM、ドラマ、アニメ、舞台など様々なシーンで活躍。羽生結弦東京ドーム単独アイスショー『GIFT』にてソロピアニストとして抜擢された。
NHK大河ドラマ『光る君へ』では劇伴音楽のピアノを担当。名古屋芸術大学芸術学部音楽領域准教授。

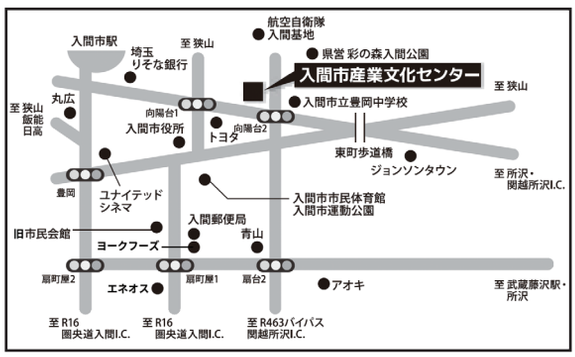
図書館連携事業

入間市産業文化センター内にある「入間市立図書館 本館」に、小林多喜二に関連した図書の特設コーナーが登場します。
※2月から特設コーナーを設置予定

お問合せ **入間市産業文化センター**

☎04-2964-8377（9:00~21:30）
〒358-0001 埼玉県入間市向陽台1-1-7
休館日 毎週月曜日(祝日・国民の休日にあたる場合は開館)
指定管理者 株式会社ケイミックスパブリックビジネス

【アクセス情報】（当センターへのアクセス）
■電車でお越しの場合
入間市駅（南口）下車、徒歩で約17分です。
入間市駅南口ロータリー先交差点≪入間市駅入口≫を左折します。
ケヤキ並木を直進しますと≪向陽台2丁目≫交差点手前が入間市産業文化センターです。



※会場内での写真撮影、録音、録画は固くお断りいたします。
※駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

tall trees